

作成日 2016年01月07日

改訂日 —

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

製品名： エリムバイオ CB-10 (A剤)
 会社名： オルガノ株式会社
 住所： 東京都江東区新砂 1-2-8
 担当部門： 機能商品事業部
 電話番号： 03-5635-5214
 FAX 番号： 03-3699-7244
 推奨用途及び使用上の制限： 洗浄剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性：	爆発物	—
	可燃性又は引火性ガス (化学的に不安定なガスを含む)	—
	エアゾール	—
	支燃性又は酸化性ガス	—
	高圧ガス	—
	引火性液体	—
	可燃性固体	—
	自己反応性化学品	—
	自然発火性液体	—
	自然発火性固体	—
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	区分外
	酸化性液体	—
	酸化性固体	—
	有機過酸化物	—
	金属腐食性化学品	—
健康に対する有害性：	急性毒性（経口）	区分外
	急性毒性（経皮）	区分外
	急性毒性（吸入：ガス）	—
	急性毒性（吸入：蒸気）	—
	急性毒性（吸入：粉じん）	—
	急性毒性（吸入：ミスト）	—
	皮膚腐食性及び刺激性	区分 1
	眼に対する重篤な損傷 又は眼刺激性	区分 1
	呼吸器感作性	—
	皮膚感作性	—
	生殖細胞変異原性	—
	発がん性	—
	生殖毒性	—
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分 2（呼吸器系）
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	—
	吸引性呼吸器有害性	—
環境に対する有害性：	水生環境有害性（急性）	区分外

水生環境有害性（長期間） —
 オゾン層への有害性 —

＊上記の「－」は分類対象外又は分類できないことを示す。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル：



注意喚起語：

危険

危険有害性情報：

- ・ 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
- ・ 吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ
- ・ 臓器の障害のおそれ（呼吸器系）

注意書き： 【安全対策】

- ・ 使用前に安全データシート(SDS)を入手し、全ての安全注意を理解するまで取り扱わないこと。
- ・ 保護手袋／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用すること。
- ・ 蒸気／ミスト／スプレーの吸入を避けること。
- ・ 取扱い後はよく手を洗い、うがいをする。
- ・ この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。

【応急措置】

- ・ 吸入した場合：直ちに空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。
- ・ 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。
- ・ 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- ・ ばく露又はばく露の懸念がある場合、異常がある場合：医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 皮膚や衣服に付着した場合：皮膚を多量の流水/シャワーで洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。
- ・ 汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には十分洗濯をすること。

【保管】

- ・ 容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。

【廃棄】

- ・ 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

【その他】

- ・ 目的用途以外に使用しないでください。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物
 化学名又は一般名 等 : 次の通り

成分名(別名)	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS No.
			化審法	安衛法	
水	55-65	H ₂ O	—	—	7732-18-5
水酸化ナトリウム	5 未満	NaOH	1-410	公表	1310-73-2
その他	非公開	非公開	非公開	非公開	非公開

4. 応急措置

吸入した場合 : 直ちに空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。めまい、吐き気等の異常がある場合には速やかに医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣服をすべて脱ぎ、皮膚を多量の水で洗浄する。石鹸は使用しない。異常がある場合には速やかに医師の診断を受け

る。

- 目に入った場合 : 直ちに清浄な水で15分以上洗浄し、速やかに医師の手当てを受け
る。洗浄の際は顔を指でよく開いて、すみずみまで水がよく行きわ
たるように洗浄する。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに口の中を洗浄し、水又は牛乳を飲ませ、速やかに医師の手当
てを受ける。無理に吐かせてはならない。意識がない場合は口から
何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 大量の水（噴霧水）、粉末、炭酸ガス、泡等が有効である。
- 使ってはならない : 情報なし
- 消火剤
- 火災時の特有の危険 : 本品自体は不燃性である。
- 有害性
- 特有の消火方法 : 周辺火災の場合は直ちに容器を安全な場所に移動する。
火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は必ず保護具を着用し、消火活動は風上から行う。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 屋内の場合、十分に換気を行う。
漏出した場所の周辺は関係者以外の立ち入りを禁止する。
こぼれた場所はすべりやすいために注意する。
- 保護具及び緊急時措置 : 作業の際には適切な保護具を着用し、液滴やミスト等が皮膚に付
着しないようにする。漏出量が多量の場合には、全身保護服を着
用して作業を行う。8. 暴露防止及び保護措置を参照のこと。
- 環境に対する注意事項 : 漏出した製品が直接河川等環境中に排出されないように注意す
る。
- 封じ込め及び浄化の : 通気換気をよくし、漏出物は出来る限り回収する。回収しきれな
方法・機材 : かった物については酸で中和した後、多量の水で洗い流す。少量
の場合はウエスに吸収させ焼却する。拭き取った箇所は多量の水
を用いて洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 眼及び皮膚への接触を避ける。
- 局所排気・全体換気 : 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置使用が望まし
い。
- 注意事項 : 漏れ、溢れ、飛散しない様にする。
容器の転倒、落下等粗暴な扱いをしない。
使用後は容器を密閉する。
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
- 安全取扱い注意事項 : 目、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護具を着用する。
緊急時に洗眼及び身体洗浄を行う為の設備を設置する。
- 保管
- 技術的対策 : 保管場所には、必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。
- 適切な保管条件 : 容器は直射日光を避け、冷暗所に密封保管する。
酸性物質とは離して保管する。
- 安全な容器包装材料 : 情報なし

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 作業場所の換気を行う。局所排気装置を設置することが望ましい。
作業場近くに安全シャワー、手洗・洗眼設備を設け、位置を明示する。
- 管理濃度 : 設定されていない

許容濃度	：	本製品としての情報なし。以下に含有成分の情報を示す。 (水酸化ナトリウムとして)
		日本産業衛生学会 (2009) ； 許容濃度 2 mg/m ³ (最大許容濃度)
		A C G I H (2009) ； 2 mg/m ³ (上限値、STEL)
保護具	：	手の保護具 ； 不浸透性の保護手袋 (ゴム手袋等)
		目の保護具 ； 保護ゴーグル
		皮膚及び身体の保護具 ； 不浸透性の保護衣 (ブーツ、エプロンあるいは全身保護服)

9. 物理的及び化学的性質

外観	：	淡黄褐色液体
臭い	：	データなし
pH	：	12.7 (原液、25°C)
融点／凝固点	：	データなし
引火点	：	なし
自然発火温度	：	データなし
燃焼又は爆発範囲	：	データなし
蒸気圧	：	データなし
蒸気密度	：	データなし
比重	：	1.16 (25°C)
溶解性	：	水と任意の割合で溶解
オクタノール ／水分配係数	：	データなし
分解温度	：	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	：	通常取り扱い条件においては安定。
危険有害反応可能性	：	情報なし
避けるべき条件	：	日光、熱
混触危険物質	：	情報なし
危険有害な分解生成物	：	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	：	本製品としてのデータなし。 混合物としての製品のATEmix 計算値 >2000 mg/kg (経口) 混合物としての製品のATEmix 計算値 >2000 mg/kg (経皮)
		以下に含有成分の情報を示す。 (水酸化ナトリウム) 経口 ウサギ LD50 325 mg/kg (固体か性ソーダ) (Screening Information Data Set (2005)) ヒトでの中毒事例より、ヒトの体重を 60kg とすると致死量は 80mg/kg ～167mg/kg (固体か性ソーダ) となるため、区分 3 と判断される。 (Screening Information Data Set (2005))
皮膚腐食性／刺激性	：	腐食性が強く、酸性物質との接触により塩素ガスを遊離し、皮膚、粘膜を刺激する。長期にわたって皮膚に接触すると刺激により皮膚炎、湿疹を起こす。 以下に含有成分の情報を示す。 (水酸化ナトリウム) ヒト皮膚に対して0.5%以上で刺激性を引き起こす。(Screening Information Data Set (2005)) ブタ皮膚に対し8%以上で腐食性を引き起こす。(Screening Information Data Set (2005)) ウサギ皮膚に対して 5% 4 時間で重度の壊死を引き起こす。(PATTY 's Toxicology 5th (2001))

眼に対する重篤な 損傷／眼刺激性	：	眼に入った場合は激しい痛みを感じ、すぐ洗い流さないと角膜が侵される。 以下に含有成分の情報を示す。 (水酸化ナトリウムとして) ヒト眼に対して重篤な損傷を引き起こす。(PATY ' s Toxicology 5th (2001)) ウサギ眼に対して1.2%以上で腐食性を引き起こす。(Screening Information Data Set (2005))
感作性	：	本製品としてのデータなし 以下に含有成分の情報を示す。 (水酸化ナトリウム) 呼吸器感作性： データなし 皮膚感作性： ヒト皮膚での感作性試験において感作性は認められなかった。(Screening Information Data Set (2005))
生殖細胞変異原性	：	本製品としてのデータなし 以下に含有成分の情報を示す。 (水酸化ナトリウム) in vivoマウス骨髄小核試験 陰性 (Screening Information Data Set (2005)) AMES 試験 陰性 (Screening Information Data Set (2005))
特定標的臓器毒性 —単回暴露	：	本製品としてのデータなし 以下に含有成分の情報を示す。 (水酸化ナトリウムとして) ヒト呼吸器、気道を刺激し肺水腫を引き起こす。(Screening Information Data Set (2005))

12. 環境影響情報

生態毒性	：	本製品としてのデータなし。 混合物としての製品の魚毒性計算値 LC50 >1000 ppm 以下に含有成分の情報を示す。 (水酸化ナトリウム) 魚類(カダヤシ) LC50 (96h)=125mg/L (Screening Information Data Set (2005)) 甲殻類(ネコゼミジンコ) LC50 (48h)=40.4mg/L (Screening Information Data Set (2005))
------	---	---

13. 廃棄上の注意

産業廃棄物として都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託処理する。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報	: I M Oの規則に従う。
航空規制情報	: I C A O／I A T Aの規則に従う。
国内規制	
陸上規制情報	: 特記事項なし。
海上規制情報	: 危規則危険物に該当する。 船舶安全法・危規則に定められている運送方法に従う。
航空規制情報	: 航空法に定められている運送方法に従う。
国連分類	: 8（腐食性物質、PGII）
国連番号	: 1760: その他の腐食性物質(液体)(他の危険性を有しないもの)
輸送の特定の 安全対策及び条件	: 運搬に際しては梱包材料の破損のない事確かめ、落下・転倒・損傷がない様に積み込み、荷くずれの防止を確実に行う事。
緊急時応急措置 指針番号	: 154

15. 適用法令

消防法	:	非該当
毒劇物取締法	:	非該当
化管法(PRTR 法)	:	第 1 種指定化学物質：非該当 第 2 種指定化学物質：非該当
労働安全衛生法	:	表示物質：非該当 通知物質：水酸化ナトリウム＝5%未満
船舶安全法・危規則	:	腐食性物質

16. その他の情報

- ・本データシートは、製品の安全な取扱いのための情報として、現時点で入手できる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性や完全性を保証するものではありません。
- ・本データシートは、新たな知見に基づき改訂されることがあります。
- ・本データシートは、本製品用途における通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合は用途・用法に則した安全対策を実施してください。
- ・本データシートは日本国内向けに作成したものです。
日本以外で使用する場合は、その国での法律・規制等を確認してください。